

※申請内容によっては異なる部門での審査となる場合があります。その際は、あらためて当該部門の申請書の提出を求める場合があります。

2025 年度 龍谷大学学生生活動支援制度
「龍谷チャレンジ」 申請書

ふりがな ○○○○○

申請事業名： ○○○○○ (☐新規 ・ ☒継続)

※前年度からの継続、またはこれまでに本制度の採択を受けたことのある事業は、「継続」に☒をつけてください。

「継続」の場合

過去の採択事業名： ○○○○○プロジェクト (直近の採択年度：2024 年度)

申請金額： 139,500 円

※支援金は前期：上限 20 万円、後期：10 万円です。

採択となっても申請金額の満額が支払われない場合があります。

1. 申請者の概要

ふりがな 団体・グループ名		□□□□□□ □□□□□□			
代表者 (龍谷大学生)		所属学部・学科	学籍番号	氏 名	
		●●・●●	Z999999	(ふりがな) りゅうこく たろう 龍谷 太郎	
団体・グループについて	活動開始年月	2022 年 4 月 (活動年数 2 年)			
	主な活動	「学生交流機会の創出」をテーマとした意見交換会やワークショップの実施。			
	構成員 ※代表者以外	合計 人			
		所属学部・学科	学籍番号	氏 名	
		●●・●●	0987654	深草 一郎	
		●●・●●	0876543	深草 次郎	
		●●・●●	0765432	深草 松子	
		●●・●●	0654321	深草 梅子	
		●●・●●	Z123456	瀬田 太郎	
		●●・●●	Z234567	瀬田 三郎	
●●・●●		Z345678	瀬田 花子		
●●・●●	Z456789	大宮 大助			
●●・●●	Z567890	大宮 華子			
※上記以外にメンバーがいる場合は別紙で添付してください。					
団体の Web サイト、SNS 等 ※ある場合	https://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/activity/smap.html				
連絡先	担当者名	龍谷 太郎			
	電話番号	080-0000-00XX			
	E-Mail ※審査結果の通知先	Z999999@mail.ryukoku.ac.jp			

※申請書記入例を大学ホームページに掲載していますので、参考になしてください。

2. 事業の概要

申請する事業名	〇〇〇〇〇
事業の実施期間	2025 年 4 月～2026 年 1 月
主に事業を行う場所 ※ある場合	龍谷大学 深草キャンパス 成就館
どのような目的で 事業を実施するの か・事業の効果	《事業の目的》 学生同士の交流機会を創出することで、大学の活性化を図る。「学生交流機会の創出」をテーマとした意見交換会やワークショップを実施することで、学生・大学・社会のつながりを生む。・・・
	《達成したい具体的成果》 ・オンライン意見交換会 2 回（参加人数 20 名） ・対面型ワークショップ 1 回（参加人数 20 名） ・これらの内容をまとめた動画（200 回再生）や Web ページの作成（2,000View）
事業内容	《事業内容》 「学生交流機会の創出」をテーマとした意見交換会やワークショップを開催し、その模様などをまとめた当団体の動画や Web ページを更新する。 意見交換会では、・・・ ワークショップでは、・・・ そして、これらの活動の模様をまとめた動画や Web ページを作成し、参加することができなかった方や社会に向けて、広く情報発信を行う。
	《事業の実施スケジュール》 4 月 意見交換会実施準備 6 月 意見交換会実施（〇月〇日、〇月〇日予定） 7 月 意見交換会の内容やアンケート集計、ワークショップの内容設定 9 月 ワークショップ実施準備 10 月 ワークショップ実施（〇月〇日予定） 12 月 動画・Web ページ原稿作成 1 月 動画・Web ページ掲載

事業を実施するための課題点 ※ある場合	《課題点》 イベントの広報手段について、・・・
	《解決策》 広報に関する書籍を購入し、・・・
	《資金面以外の支援希望内容》 ※内容により希望にお応えできないことがあります。 広報活動への協力（具体的には、・・・）
アンケート ※選考には一切関係ありません。	《Q. 龍谷チャレンジを何で知りましたか？（複数回答可）》 ☒ 1. ポータルサイトのお知らせ ☐ 2. 龍谷大学ホームページ ☒ 3. 立て看板 ☐ 4. 学内掲示板 ☐ 5. 教員や知人からの紹介 ☐ 6. その他（ ）
	《Q. 応募理由を教えてください。》 学生のために何かできることはないかと考えており、資金面で悩んでいたところ、この制度を知ったから。・・・
	《Q. 龍谷チャレンジに応募するにあたって、どのような不安がありましたか？》 募集内容について、・・・ 支援金額について、・・・ 〇〇という理由から、応募をためらった。・・・

3. 予算書

事業経費			
経費区分※1	支出予定額(A)	うち本支援金額	(支出予定額(A))の内訳
交通費	64,000 円	64,000 円	〇〇～深草 2,000 円×4 回×8 名
郵送費	5,500 円	5,500 円	110 円×50 通、宅配便 1 通
印刷製本費	4,000 円	4,000 円	各イベント募集チラシ印刷 A6 サイズ 200 枚×20 円
資料図書費	8,000 円	8,000 円	イベントや広報関連書籍の購入 (2,000 円×4 冊)
機材購入費	30,000 円	30,000 円	・〇〇(音響機材) 10,000 円×1 ・〇〇(照明機材) 3,632 円×1 ・〇〇(動画編集ソフト) 2,728 円×6 か月
消耗品費	8,000 円	8,000 円	ワークショップ実施時消耗品 ・〇〇 110 円×20 ・〇〇 580 円×10
謝金	10,000 円	10,000 円	ワークショップ講師への謝礼 10,000 円
その他	10,000 円	10,000 円	ワークショップ時の参加者保 険料 10,000 円
合計	139,500 円	139,500 円	

※1 経費区分については、「【参考】支援対象となる経費」をご確認ください。

収入額 ※龍谷チャレンジ支援金は含まない		
内容	収入予定額	内訳
合計	円	

○他の助成金を受給しているまたは申請している場合(予定を含む)は、助成申請事業名、申請先、収入額(申請額)決定日(予定)を下表に必ず記入してください。

助成申請事業名	申請先(制度名称)	収入額(申請額)(円)	決定日(予定)

以 上

【参考】支援対象となる経費

経費区分	内 容
旅費	団体メンバーが調査等に必要な公共交通機関運賃
交通費	勉強会等の講師に支払う公共交通機関運賃、講師の駐車場代
郵便費	郵送用切手、ハガキ、レターパック、宅配便
謝金	講師や外部協力者に対する謝金
賃借料	会場利用料、物品のレンタル及びリース
印刷製本費	資料などのコピー代、チラシ、ポスター、報告書の作成費
資料図書費	図書・文献購入費
機材購入費	1 万円(税込)以上の物品
消耗品費	1 万円(税込)未満の物品
福利費	イベント参加者等の保険料